

国際文化学科履修系統図(2026年度以降の入学者)

育成人材像

国際社会に適応しリーダーシップを発揮できる人材を育成します。そのためには、国際的な視野、語学力と異文化理解力、柔軟な発想と行動力が欠かせません。国際文化学科では、学生のこうした力の向上を目指して、教育をおこないます。

育成能力

読む・書く・話す・聞くの四技能を基礎から上級まで学ぶことで、実践的な英語力を身につける。
DP4〜7以上の外国語について、日常生活に必要な言語運用ができる。
DP7異文化社会に属する、多様な価値観や思考様式を持つ人々との相互理解に努め、協調・協働して行動することができる。

英語以外の諸言語を第二外国語として学び、そのコミュニケーション能力を身につける。

DP4〜7以上の外国語について、日常生活に必要な言語運用ができる。
DP7異文化社会に属する、多様な価値観や思考様式を持つ人々との相互理解に努め、協調・協働して行動することができる。

情報社会で必要とされるパソコンやインターネットなどに関する知識と技能を修得し、実務能力を養う。
DP6必要な情報を適切な方法で収集し、クリティカルな態度をもって分析、活用することができる。

日本文化を世界的視野で捉え直す。また、世界の文化を概括的に学んだうえで日本との比較により理解を深める。

DP1文化の多様性を認識し、そのグローバル化の様相を理解することができる。
DP2世界の中の日本の姿を認識し、理解することができる。
DP3自身がおもに学ぶ国や地域の言語・文化・社会について基本的な知識を身に付け、適切に理解することができる。

社会と文化の視点から日本と諸地域の関係学ぶ。
DP1文化の多様性を認識し、そのグローバル化の様相を理解することができる。
DP2世界の中の日本の姿を認識し、理解することができる。
DP3自身がおもに学ぶ国や地域の言語・文化・社会について基本的な知識を身に付け、適切に理解することができる。

各国・各地域の歴史の知識を習得したうえで、日本と諸地域の文化交流史を学ぶ。
DP1文化の多様性を認識し、そのグローバル化の様相を理解することができる。
DP2世界の中の日本の姿を認識し、理解することができる。
DP3自身がおもに学ぶ国や地域の言語・文化・社会について基本的な知識を身に付け、適切に理解することができる。

各地域の文学を学んだうえで、日本文学への影響やグローバル社会における新しい文学のあり方を知る。
DP1文化の多様性を認識し、そのグローバル化の様相を理解することができる。
DP2世界の中の日本の姿を認識し、理解することができる。
DP3自身がおもに学ぶ国や地域の言語・文化・社会について基本的な知識を身に付け、適切に理解することができる。

コミュニケーションの基礎を学び、さらに異文化間コミュニケーションの基礎能力を育成する。
DP7異文化社会に属する、多様な価値観や思考様式を持つ人々との相互理解に努め、協調・協働して行動することができる。

おもに日本語の知識と教育、その関連領域を学び、言語を用いる専門技能と教育の場における実践力を育成する。また、中国語と韓国語の会話能力の習得を基盤として日中・日韓の翻訳・通訳の基礎知識と技法の基本を習得する。
DP3自身がおもに学ぶ国や地域の言語・文化・社会について基本的な知識を身に付け、適切に理解することができる。
DP5日本語を正確に理解し、論理的な文章を書くと同時に、自らの見解をわかりやすく伝達することができる。

絵画・映像文化に関する基礎知識を習得し、視覚文化・表象文化の読み解き方を学ぶ。
DP1文化の多様性を認識し、そのグローバル化の様相を理解することができる。
DP3自身がおもに学ぶ国や地域の言語・文化・社会について基本的な知識を身に付け、適切に理解することができる。

現代社会を女性という観点から学び、その問題と解決策を考える力と自らのキャリアを形成する力を養う。
DP3自身がおもに学ぶ国や地域の言語・文化・社会について基本的な知識を身に付け、適切に理解することができる。

英語
第二外国語
情報
地域文化比較
社会
歴史
文学表現
コミュニケーション
言語学
日本語学 日本語 教授法
中国語 韓国語 翻訳通訳
視覚文化 芸術
ジェンダー 女性学

Fundamentals of English I Oral Fluency I
English for Advanced Studies A English for Specific Purposes A TOEIC Preparation A TOEIC Preparation B Basic Writing Skills I Intermediate Practical Discussion Skills I

Fundamentals of English II Oral Fluency II
English for Advanced Studies B English for Specific Purposes B TOEIC Preparation C TOEIC Preparation D Basic Writing Skills II Intermediate Practical Discussion Skills II Intermediate Writing Skills I Intermediate Reading Skills I

Oral Fluency III Oral Fluency IV

Topics for Global-cultural Communication Global Issues A Topics for Global-cultural Communication Global Issues B
--

Spoken Business English

Advanced Discussion Skills Business English Writing Advanced Reading Skills

Intermediate Writing Skills II Intermediate Reading Skills II
--

韓国語 I 韓国語 II 韓国語検定演習A 中国語 I 中国語 II ドイツ語 I ドイツ語 II フランス語 I フランス語 II スペイン語 I スペイン語 II ハンガリー語 I ハンガリー語 II ポーランド語 I ポーランド語 II チェコ語 I チェコ語 II
--

韓国語 III 韓国語 IV 韓国語検定演習B 中国語 III 中国語 IV ドイツ語 III ドイツ語 IV フランス語 III フランス語 IV スペイン語 III スペイン語 IV ハンガリー語 III ハンガリー語 IV ポーランド語 III ポーランド語 IV チェコ語 III チェコ語 IV
--

韓国語 V 韓国語 VI 韓国語検定演習 C

デジタルアプリア

デジタルアプリアB データサイエンス I

世界の中の日本 国際文化入門 現代文化論 日本の伝統文化 中国概論 韓国現代文化

アメリカ文化概論

日本文化論

Topics in Culture and Society in Japan Topics in Japanese Manga and Animation
--

日中比較文化 日韓比較文化

文化遺産

比較文化概論 文化人類学 日本民俗学

社会学入門

多文化社会論

韓国の政治と社会

日本とアジア

日本と北米 日本と中南米

ドイツの社会と文化

ヨーロッパの社会と文化

日本とヨーロッパ

ヨーロッパ地域文化研究

歴史・文化の視点

日本の歴史A 日本の歴史B

外国史概説

韓国の歴史 中国の歴史

文化交流史(日本:アジア)

アメリカの歴史

ラテンアメリカの歴史

文化交流史(日本:欧米)

日本文学概論

日本文学史

日本の文学(古典) 日本の文学(近・現代) 漢文講読

韓国の映像と文学

アメリカ文学概論

異文化間コミュニケーション論 異文化適応論 International Communication

言語学概論

言語学 第二言語習得論 社会言語学

日本語表現

日本語学概論A 日本語学概論B 日本語の文法A 日本語の文法B 日本語の語彙・意味 日本語の音声

日本語教授法(教授法) 日本語教授法(コースデザイン・評価) 日本語教授法(教材・教具)
--

日本語教育事情

日本語教育実習 I 日本語教育実習 II

Language Acquisition

中国語コミュニケーション I 中国語コミュニケーション II

日中翻訳技法 I 日中通訳技法 I

日中翻訳技法 II 日中通訳技法 II

韓国語プロジェクト(話す・聞く) I 韓国語プロジェクト(書く・読む) I
--

韓国語プロジェクト(話す・聞く) II 韓国語プロジェクト(書く・読む) II
--

韓国語プロジェクト(話す・聞く) III 韓国語プロジェクト(書く・読む) III
--

日韓翻訳プロジェクト I 日韓通訳技法 I

日韓翻訳プロジェクト II 日韓通訳技法 II

視覚文化論 日本美術 西洋美術

書道(書写中心)

ジェンダー論

アジアの女性論

家族論

家族論										社会について基本的な知識を身に付け、適切に理解することができる。
政治 法律 経済 ビジネス	政治学入門 日本国憲法 法律学概論			国際関係論 国際法 国際経済学	アジア国際関係論					国際教養として国内外の政治・経済・法律等を学び、日本とグローバル化社会の社会的基礎を身につける。また、特に、日本の隣国であり、経済的影響も大きい中国の経済・産業・ビジネスに焦点を当てる。 DP1文化の多様性を認識し、そのグローバル化の様相を理解することができる。 DP8習得した教養や技能を活かして、グローバル社会を多面的に捉え、そこから見解を形成し、課題の発見と解決に努めることができる。
宗教・倫理 地理	宗教学概論 倫理学概論		経済原論A 経済原論B	地理学A 地理学B	地誌					人間や文化を知る視点として宗教・倫理・地理を学ぶ。 DP1文化の多様性を認識し、そのグローバル化の様相を理解することができる。 DP8習得した教養や技能を活かして、グローバル社会を多面的に捉え、そこから見解を形成し、課題の発見と解決に努めることができる。
博物館学 生涯学習		ミュージアロジー入門	生涯学習論							生涯学習について、また文化資源の保存や活用を行う機関である博物館・美術館およびその業務について学ぶ。 DP8習得した教養や技能を活かして、グローバル社会を多面的に捉え、そこから見解を形成し、課題の発見と解決に努めることができる。
演習	アカデミック・スキルズ	基礎演習A 基礎演習B	基礎演習C	国際文化演習Ⅰ 国際文化演習Ⅱ	国際文化演習Ⅲ 国際文化演習Ⅳ(卒業論文または制作を含む)					1・2年次は大学での学習に必要なスキルと社会人となるための基礎力を身につける。3年次からは専門的な知識を学び、自ら学び、発信する能力を養う。並行して自身のキャリアについて考え、希望進路に向けての準備を行う。 DP5日本語を正確に理解し、論理的な文章を書くと同時に、自らの見解をわかりやすく伝達することができる。 DP6必要な情報を適切な方法で収集し、クリティカルな態度をもって分析、活用することができる。 DP8習得した教養や技能を活かして、グローバル社会を多面的に捉え、そこから見解を形成し、課題の発見と解決に努めることができる。
国際文化 コース	英語で読む社会 クリティカル・リーディングA	英語で読む文化 クリティカル・リーディングB	英語で読む文学							協働学習によって特定地域の文化・歴史等について調査し、リサーチ力、読解力、編集力、発信力、コミュニケーション力を高める。 DP6必要な情報を適切な方法で収集し、クリティカルな態度をもって分析、活用することができる。 DP8習得した教養や技能を活かして、グローバル社会を多面的に捉え、そこから見解を形成し、課題の発見と解決に努めることができる。
韓国語コース		国際文化プロジェクト 日韓交流プロジェクトA 日韓交流プロジェクトB								自分がおかれている社会の中で、自分が設定した課題について、韓国語を活用し、他者と協働しながら解決する力を育成する。 DP8習得した教養や技能を活かして、グローバル社会を多面的に捉え、そこから見解を形成し、課題の発見と解決に努めることができる。
研修 インターンシップ	国際文化研修A 国際文化研修B コミュニケーション・インターンシップ									海外研修によって外国語でのコミュニケーションとその地域の文化と社会を体験し、自らの視野を広げる。その体験を長期の留学や海外インターンシップでの活動に発展させ、国際社会で活動する基礎能力を育成する。 DP4一つ以上の外国語について、日常生活に必要な言語運用ができる。 DP8習得した教養や技能を活かして、グローバル社会を多面的に捉え、そこから見解を形成し、課題の発見と解決に努めることができる。
スポーツ	スポーツ科学A スポーツ科学B	生涯スポーツ概論								スポーツを、健康や生涯学習と関連させながら学び、実践するための基礎力を身につける。
		全学部共通基礎科目群 外国語科目群 キャリア形成科目群 専門基礎科目群 専門科目群Ⅰ(国際文化) 専門科目群Ⅱ(韓国にかかわる言語・文化・社会) 専門科目群Ⅲ(ゼミ研修・実践) 専門科目群Ⅳ(言語・文化・社会関連)								